

平成 30 年 3 月 13 日

垂水市長 尾脇雅弥様

垂水市新庁舎建設検討委員会

委員長 鯨坂 徹



### 垂水市新庁舎建設基本計画（案）に関する要望書

平成 30 年 3 月 13 日に開催されました第 6 回垂水市新庁舎建設検討委員会での検討を踏まえ、下記要望をとりまとめましたので提出致します。

#### 記

1. 垂水市新庁舎建設基本計画（案）は概ね妥当であると判断する。計画決定後は、市民との合意形成の上ですみやかに新庁舎の整備を進めること。
2. 新庁舎の整備を C 敷地に決定した場合は、市民の利便性を確保するため、市街地との歩行者ネットワークと公共交通の整備を検討すること。
3. 垂水市新庁舎建設基本計画に対するパブリックコメントが市民より多数寄せられました。そこで、今後の新庁舎の整備にあたりできるだけ市民が参加し、その意見を反映可能な進め方を検討すること。
4. 垂水市新庁舎建設検討委員会に対して平成 30 年 2 月 26 日付にて「垂水市新庁舎建設基本計画（案）パブリックコメント実施に対する意見書」が垂水市上町通り会（赤塚州男会長 他 6 名）より提出されました。意見書では現庁舎が別敷地に移転した場合、周辺が衰退するとの懸念が表明されました。委員会でも重要な検討項目であると判断し、現庁舎の活用等地域の活性化につながる跡地利用の検討を行うこと。同様に垂水市民館の今後の活用方法も検討すること。